

は　じ　め　に

本館は、開館以来特別展をはじめ、常設展、館内外における各種の教育普及活動を行なってきました。

特別展としては、4月に「近代日本画名作展」、7月に「世界の現代陶芸展」、10月に「縄文の文化展」を開催し、多数の入館者を得て盛会のうちに終ることができました。一方、チャーチル会鳥取展、山陰書人社展など県民の文化活動にも多く利用されました。

また、博物館における美術資料の充実をはかるため、鳥取県美術品取得基金条例が施行されました。今後この基金の十全な運用によって、優れた美術品の収集に最善を尽したいと考えております。

今後とも、「博物館はみんなの広場」を合言葉に、県民に親しまれる博物館として努力してまいりたいと思っています。何卒皆様の御指導御支援のほどお願い致します。

昭和54年10月

館　長　前　田　壽　男